

プロパンガスのシリンダー充填設備の新設について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、このたび、グループ会社である鹿島石油株式会社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:荒川健治)の鹿島製油所(茨城県神栖市、所長:古山富夫)において、本年5月末の完成を目途として、プロパンガスのシリンダー充填設備を新設することいたしました。
2. プロパンガスの販売においては、近年、電力や都市ガス等、競合エネルギーとの競争が激化しており、一層のコスト競争力強化が求められております。
3. こうした中、鹿島製油所のLPガス出荷エリアに効率的なシリンダー充填出荷設備を建設することにより、従来のタンクローリー出荷に加え、需要家へのシリンダー直送まで可能な体制を構築し、充填コスト・配送コストを含むトータル物流コストの削減を通じて、JOMOグループ全体の競争力強化を図ることいたしました。
4. 新設する設備の概要等は次のとおりです。
 - (1)対象製品:プロパンガス
 - (2)充填能力:2,000トン/月
 - (3)充填機:
 - 14連回転式全自動充填機…1基
 - 定置式充填機…1基

※ 10kg、20kg、50kgの各容器のほか特殊小型容器にも対応。
 - (4)着工予定:2007年1月末
 - (5)完成予定:2007年5月末
 - (6)総工費:約5億円
 - (7)施工業者:日陽エンジニアリング株式会社
5. なお、当社は、2003年10月、プロパンガスの生産・輸入基地である水島製油所(所在地:岡山県倉敷市、所長:木村政信)においても、同様のシリンダー充填設備を建設しております。

以上